

## Acting with an Open Mind, and an Open Heart

ノーリミッツは、まさにコーポレートコミュニケーション分野の多文化人種のエキスパートチームの集まりである。肌の色や人種に関係なく、ともに交流を楽しみ、お互いの文化・考えを尊重し合っています。私たちは、人種的に寛容であるだけでなく、チームメンバーの一人ひとりの役割と責任が明確で、お客様のベストパートナーを目指し、貢献できるための独自のサクセスストーリーを創り続けています。

どんな困難な時代であっても、世界にはもっとオープンな考えと心を持ち行動できる人を必要としていると思っています。これは他者への思いやりや助け合いにもつながります。

混沌している世界には、もっと多くの「対話」と「理解」という選択が求められ、必要とされています。理解し合い、お互いを受け入れる、尊重し合い、人間同士の絆を築いていくこと。つまり、勝ち負けを目的としない、共存共栄という世界観である。

つまり、相手の話を傾聴し、自分の考えを深めるとともに自分の意見や考え方を変え、「学び」と「成長」を繰り返すこと。人種、年齢、性別、国籍や社会的体験の違いも関係なく、大切にしている価値観、生き方など、信頼関係を築くためのコミュニケーションの役割のようなものである。

本来、今年には東京開催予定でした2020年オリンピック・パラリンピック競技大会近年の歴史上、日本の大きな節目であった明治維新や終戦に続く、「第3の大きな社会変革の機会」として日本が位置づけ、「新しい日本の飛躍・創造の年」を目指していましたが残念ながら新型コロナウイルスの影響により延期となっています。

しかし、今でも世界から日本伝統文化が最も注目されていると言っても過言ではありません。“日本人のふるまい”“日本人の心”や“美意識”に対する理解や認知が増す中、世界に向け日本の新たな文化芸術を創造・発信することで地域社会の活性化にも貢献できると私は考えています。

今後は企業と消費者が共有できる社会的な価値観を示していくことが不可欠になります。これを「ソーシャルデザイン」と言い、「気付き」を「社会を良くすること」に結び付け、その仕組みをデザインすることができます。従来为社会貢献活動の捉え方「責任」を、今後「価値」としてビジネス上の重要な競争力および差別化戦略と認識できます。米国では「企業イメージ」と「社会貢献活動」は、非常に密接に関係し、企業イメージアップにも大きく寄与します。社会貢献活動を本業における新たな価値を社会に創造できる機会に捉え、社会貢献型マーケティングや新たなビジネスチャンスにもつなげることができます。

私たちは、新型コロナウイルス、競争や景気の波を乗り越え、最高（ベスト）を目指すという目標を理解できるワンチームであり、私がこのような結束力のあるチームを率いることに誇りを思っています。

また、今後、世界は「新型コロナウイルス」「景気後退」「人種差別」「気候変動」といった様々な危機を乗り越え、ベターな世界になっていくであろうと考えています。これからも今まで以上に努力を続けてまいりたいと思います。